

# SSH 設定

この `ssh-config` ファイルは SSH クライアントの動作を設定します。各部分を分解してみましょう。

- `Host * !192.*.*.*`: このセクションは、`192.*.*.*` パターン（通常はローカルネットワークアドレス）に一致するホストを除くすべてのホストに適用されます。
  - `ProxyCommand corkscrew localhost 7890 %h %p`: これが重要な部分です。SSH に `corkscrew` プログラムを使用してターゲットホストに接続するように指示します。
    - \* `corkscrew`: HTTP または HTTPS プロキシを介して SSH 接続をトンネリングできるツールです。
    - \* `localhost 7890`: プロキシサーバーのアドレス（`localhost`）とポート（`7890`）を指定します。これは、ローカルマシンでポート `7890`（例：Shadowsocks、SOCKS プロキシ、またはその他のトンネリングソリューション）をリッスンしているプロキシサーバーが実行されていることを前提としています。
    - \* `%h`: ターゲットホスト名に展開される特別な SSH 変数です。
    - \* `%p`: ターゲットポート（通常は SSH の `22`）に展開される別の SSH 変数です。
  - 要約すると、この `Host` ブロックは、ローカルネットワークへの接続を除くすべての接続に対して `corkscrew` プロキシを使用するように SSH を設定します。
- `Host *`: このセクションはすべてのホストに適用されます。
  - `UseKeychain yes`: macOS では、SSH キーをキーチェーンに保存および取得するように SSH に指示するため、毎回パスワードを入力する必要がありません。
  - `AddKeysToAgent yes`: これは、SSH キーを SSH エージェントに自動的に追加するため、再起動後に手動で追加する必要がありません。
  - `IdentityFile ~/.ssh/id_rsa`: プライベート SSH キーファイルへのパスを指定します。`~/.ssh/id_rsa` は RSA プライベートキーのデフォルトの場所です。

**要するに、この設定は、ローカルネットワーク上の接続を除くすべての SSH 接続に対してプロキシを設定し、利便性のためにキー管理を設定します。**

```
Host * !192.*.*.*
    ProxyCommand corkscrew localhost 7890 %h %p
Host *
    UseKeychain yes
    AddKeysToAgent yes
    IdentityFile ~/.ssh/id_rsa
```